

Super Science High School of KOISHIKAWA,2024 小石川と糸魚川・戸隠を結ぶ大地と生命 について

小夏の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。
日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本校は、文部科学省からスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）に指定されています。そのプログラムの1つである「小石川と糸魚川・戸隠を結ぶ大地と生命」を企画しました。科学研究者から直接指導を受ける野外観察実習という本格的な学びは、きっと将来につながる良い経験になることでしょう。ぜひ、ご家庭で下記内容（裏面含む）を検討いただき、お子様の積極的な参加を期待してご案内申し上げます。

記

- 目的** 研究者から直接現地で大地の営みについて学ぶことで、大都市東京も同じ自然の中にあることを実感しながら、興味や関心を高め、生きた知識を身に付けることが目的です。特に今年度は、日本列島の生い立ちについての学習をします。2009年に世界ジオパークに認定された新潟県の糸魚川市と紫友財団（本校の同窓会）の土地がある戸隠を訪れます。それぞれの場所で地層の観察、断層の観察、ヒスイの観察、ヒスイの採集、化石採集、化石のクリーニング、戸隠周辺の植物の観察、鉱物の採集等を行います。
- 対象** 後期生（4年生・5年生）を最優先とします。
前期生の場合は、参加して始めた課題研究を後期でも引き続き継続して研究することを条件とします。例えば、1、2年で参加して見つけたテーマについて、4年でも引き続き参加し、テーマを深めることができる生徒を募集します。後期生が定員に到達しなかった場合は、前述の条件に適合する3年生→2年生→1年生の順に定員までの参加者を決めます。意欲の程度（申込書の参加したい理由）を考慮して絞らせていただきますのであらかじめご了承ください。（20名以内）※中型バス使用のため、人数を制限しています。
- 参加条件** 上記の対象に書かれていることに加えて、
①事前指導（8月19日（月））にも参加できる生徒 ②事後に催促されずに、化石・岩石の整理、レポートを作成し、提出できる生徒（9月6日（金）を最終期限としますが、できるだけ早く）
※ レポートについては、事前指導で具体的に示します。
- 実施日** ①令和6年8月19日（月）（9時～12時）・・・地学室にて実習と事前指導、荷物等の確認
②8月21日（水）～23日（金）2泊3日・・・糸魚川、戸隠周辺の野外調査・野外実習
- 指導者** 宮島 宏 元 フォッサマグナミュージアム 館長 学芸員 または、現館長 竹之内 耕
田辺 智隆 長野県長野市立博物館分館 元戸隠地質化石博物館館長 学芸員
- 引率** 瀬戸 治夫（地学科）・小原 洋平（化学科）・看護師
- 宿泊先**「糸魚川シーサイドバレースキー場 ホワイトクリフ」（1泊）

〒949-0554 新潟県糸魚川市大字山口151-1 電話：025-558-2244

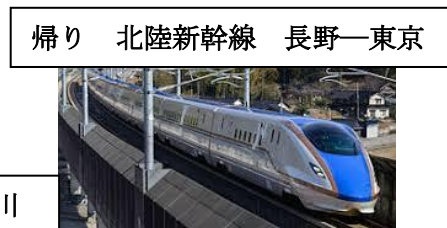
「シャレー戸隠」（1泊） 〒381-4101 長野県長野市戸隠3507番地10 電話026-254-2099

- 参加費** 35,000円（新幹線（往復）の費用、食費と宿泊代、保険費用など）【実際には、5万9千円程かかります】

【糸魚川駅から長野駅までの貸し切りバス代は、JST科学技術振興機構からの援助を受けて実施します。】



行き 北陸新幹線 東京—糸魚川



帰り 北陸新幹線 長野—東京



糸魚川 ヒスイ探し



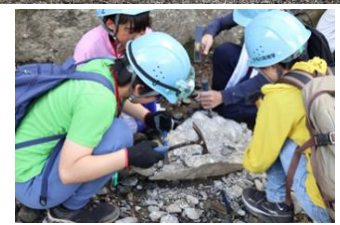
糸魚川—静岡構造線の観察



ヒスイの原石 102トン



戸隠大露頭の観察



戸隠 化石採集

[illegible]